

# 新大広報

2015年 冬号  
No. 197



**[新連載]**

**大学に眠る  
お宝を探れ!!**

# 新大発掘

**[特集]**

**冬に勝とう!!**

~新潟の冬を満喫するには~

**[連載]**

**学科のもっと知りたい そこントコロ!**

**学生Interview!!**

**チャレポ!! (Challenge&Report)**

**ひとりdeli**

**新大広報 編集室便り**



大学に眠る  
お宝を探れ!!

# 新大発掘

新大発掘とは、新潟大学のあまり知られていないけれど誇れるものや、研究に必要な物など新潟大学の中に眠っているお宝たちを紹介する新コーナーです。初回である今回は、通常より2ページ増量して、貴重な資料がたくさん所蔵されている旭町学術資料展示館での発掘をお届けします! 果たして、どんなお宝が新大広報学生編集スタッフを待ち受けているのか!?

今回の発掘で  
紹介していただくものを  
教えてください!

紹介する物は  
全部で4点です!

- ① 新潟県で最初に見つかった壺形埴輪
- ② 新潟県初の円筒埴輪 (破片)
- ③ 佐渡で見つかった屈葬の人骨
- ④ 落下式瞬間露出器 (タキストスコープ)



**橋本 博文** (Hashimoto Hirofumi)  
今回お宝を紹介して下さるのは、旭町学術資料展示館長で人文学部教授(考古学担当)の橋本博文先生。日本の古代国家形成過程を明らかにするために古墳時代の豪族が居住していた遺跡の研究を行っている。

参照:新潟大学研究者総覧  
[http://researchers.adm.niigata-u.ac.jp/html/207\\_ ja.html](http://researchers.adm.niigata-u.ac.jp/html/207_ ja.html)



気になるお宝は…次のページへ



## 旭町学術資料展示館

展示館は旭町キャンパスに所在し、1929年建築当初から旧制新潟師範学校の児童教育博物館などとして利用されてきた。2001年12月に通称「あさひまち展示館」として設置され、2005年には建物が国の登録有形文化財に認定された。「自然・技術の歩み」「人類史」についての資料が常設展示されているほか、様々なテーマでの企画展も開催している。

ココで  
発掘しました!



## 壺形埴輪

1997年、新潟県南魚沼市六日町で発見された壺形埴輪。この埴輪は新潟県で初めて見つかった埴輪である。5世紀後半の古墳から出土したもので、胴部の対向位置に焼成前にあけた長楕円形の孔が2つある。埴輪づくり専門の間人ではなく、土器づくり専門の間人が作ったものであると推測されている。土器と埴輪の違いであるが、壺のどこかに穴がけられており、容器としての役割を果たさない物が壺形埴輪と呼ばれる。また、埋葬施設の周りに並べて境界にするという目的で作られたとされる。現在は旭町学術資料展示館に保存されているが、いずれは新潟県指定文化財に認定されるだろうと橋本教授は語る。

## 埴輪破片

民俗学者、金塚友之<sup>きんづかともじゆう</sup>氏が採集した円筒埴輪片が新潟市歴史博物館に所蔵されている。どこで採集されたか不明であったが、資料の裏に「牡丹山」の注記があったことから、新潟市東区牡丹山諏訪神社の地が古墳である可能性が高まった。そこで、橋本教授が現地を訪ね踏査したところ、埴輪片を発見した。これが契機となり、担当している考古学実習関連で牡丹山諏訪神社古墳の発掘調査を行った。写真はその地で出土した新潟初の円筒埴輪の破片である。県内で埴輪が確認されたのはこれで2例目だそうだ。



## くつ 埋葬

人骨の鑑定を一手に担っていた医学部の故小片保教授が収集した人骨標本「小片コレクション」がある。その多くは一般公開されていないが、「人類史」展示室で一部展示されている。その一つが右の写真である。発掘された人骨は屈葬と呼ばれる方法で埋葬されたものである。屈葬とは遺体を曲げて埋葬することである。なぜ古代の人々は死者を葬るときに屈葬したのかは諸説ある。一つは亡くなった人が悪霊となって生きている人を襲わないようにする悪霊封じ。他には生まれた時の形に戻して還すため、あるいは墓坑を掘る労力節約など。副葬品には鏃やサメの歯が発見されている。すなわち、一方は狩猟を業とする男性の性的分業が示唆され、一方は漁撈活動を物語り、獐猛なサメの歯を身につけることによって勇敢さを誇示しているとされている。



## らくか しきしゆんかん ろしゆつき 落下式瞬間露出器 (タキストスコープ)

旧制学校時代の心理学実験器具で、全国で最も保存状態が良いとされる落下式瞬間露出器。これは、電磁石で釣り上げた天板を下に落とすことで、後ろの板に書かれた文字を瞬間的に呈示し、瞬間的な記憶力の測定をすることを目的に使用された。薄板の最初の高さ、錘をぶら下げている糸の長さを変えることで薄板の落下速度が変えられたそう。旭町学術資料展示館では、大正10年から旧制新潟高等学校で使用された実験器具が保存されていて、心理関係の資料は38点、展示資料は10点ある。



## 調査

学生編集スタッフと学務部・広報室の職員みんなで企画会議を行います。新潟大学にある珍しいモノはもちろん、学部や附属施設等で研究に使われているモノをピックアップして、貴重なお宝が眠っている場所を絞っていきます。



## 依頼



企画会議で決定した学部や施設に、取材の協力をお願いする依頼文を作成します。5W1Hに基づきながら、どういう企画なのか、何を求めて欲しいのかを書面に記し、取材を受けてもらえるかどうかを確認します。

# How to 新大発掘

「新大発掘」はこうして作られる!

## 編集

取材を終えたら記録メモを基に記事にいきます。写真選びからレイアウトまでを考え、締め切りに間に合うように必死に書き上げていきます。そして、完成した原稿を学務部の職員の方に見ていただいた後、デザインされた誌面を直す作業に入ります。こうして完成に向かっていきます!



## 取材

取材はもっとも重要な活動です。事前に取材先の情報をリサーチし、知識を入れておくことが大事です。インタビューでは気になることをどんどん質問してよりたくさんの情報を聞き出します。「相手の方に迷惑をかけず、失礼の無いように興味深い情報を得る!!」がモットーです。

# お宝募集!

この新大発掘では、皆さんの知っている実は貴重なモノや、実験には欠かせないモノを随時募集しています。「これちょっとすごいんだよ!」「これがすごく大事なんだよ!」と思うものがあつたら是非、以下のアドレスにご一報ください。新大広報に載せて広めちゃいましょう!

✉ [nu-press@adm.niigata-u.ac.jp](mailto:nu-press@adm.niigata-u.ac.jp)





## Q1 起きられない朝、どうしますか?

1位 気合い	17票
2位 目覚まし時計の工夫	13票
3位 起きない	7票

冬になると部屋も寒くて布団から抜け出せなくなりますよね。皆さん様々な工夫をして起きているのかと思いきや3位に上がってきたのはなんと「起きない」という回答でした…。1位も気合いということで、工夫よりもまず気持ちの問題ということですね。中には「1限があるときは夜寝ない」という方もいました。おすすめは布団の中でエアコンをつけて部屋をあったかくしておくことです! 後期の1限は寒さとの戦いですが頑張ってください! 目を覚ましませう!

冬には欠かせない

## Q2 暖房器具 ランキング

1位 エアコン	49票
2位 こたつ	40票
3位 ストープ	22票

新潟の寒い冬を乗り切るために皆さんエアコンやこたつ、ストーブを多く利用しているようです。少数意見で電気毛布や羽毛布団なども挙がりましたが、とにかく冬になると部屋にこもりがちですね。こたつに入ったまま寝ると風邪をひくというのはよく聞く話ですが、エアコンつけっぱなし電気毛布被りっぱなしでも空気や皮膚が乾燥してしまいます。ストーブも空気が汚れやすいので、定期的に数分程度換気をしましょう! 冷たい空気に目も覚めて一石二鳥ですね。



エアコンもつけようかなあ?

新大生に聞きました!!

# 冬に勝とう!!

～新潟の冬を満喫するには～

だんだんと肌寒くなってまいりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。空気が冷えるとともに人の動きも固まってしまうような季節「冬」がやってきました。新大生は新潟の冬の寒さをどのように乗り越え、楽しんでいるのでしょうか? さあ、新大生の冬のライフスタイルを探っちゃいませう!!



通学にはコレ

## Q3 あったかポイントランキング

1位 マフラーを巻く	13票
2位 カイロを持っていく	9票
3位 コートを着る	5票

ランキング外では、「たくさん着る」「ヒートテックを着込む」等、着る量を増やすというものが目立ちました。カーディガン一枚羽織るだけでも体感温度が2.2度上昇するという試算も出ており、重ね着の有効性が伺えますね。ウォームビズが唱えられる昨今において、合理的な判断です。さすが新大生。他にも、あたたかいものを飲んだり食べたりして、体の内から温めるのもいいですね。



いってきまーす!

## Q4 今日鍋! 好きな鍋の具ランキング

1位 白菜	21票
2位 肉	14票
3位 豆腐	13票



1位は圧倒的人气、白菜! 確かに鍋を作るときには白菜を入れますよね。鍋にしたときのあのとろける食感とはまりません! 2位と3位は僅差! 肉も豆腐も鍋には外せない具材です。ちなみに肉は鶏肉が人気でした。また、少数意見の中には「マロニー」がありました。春雨と似ていますが春雨よりも食べ応えがありダイエット効果があるようです。体重が気になるけれど鍋をしたい! という方はぜひお試しあれ。



ほっ…

何して過ごそう?



## Q6 冬の遊びランキング

1位 スノーボード	17票
2位 雪合戦	16票
3位 スケート・スキー	共に7票

第1位はスノーボードです。スキーよりもスノーボードと回答の方がたくさんいました。新潟には約60近くのスキー場があります。この冬はぜひ、ゲレンデに足を運んでみてください。第2位は雪合戦! 1位とは僅差でした。こちらは雪さえあれば友達と簡単に遊べるうえ盛り上がることもでき、寒い冬でも外で暖かくなることができます。第3位にはスケートとスキーが共にランクインしました。新潟市内には新しくスケート場ができたので、気軽にスケートを楽しめるようになりましたよね。

冬でも外に出かけよう!



まとめ

いかがでしたか? アンケート結果から、冬を楽しむための様々な工夫が伺えましたね。お布団の中でぬくぬく過ごすのも魅力的ですが、冬ならではの楽しみを探しに、外へ繰り出してみるのも良いかもしれません。風邪をひかないよう、暖かい格好をするのを忘れなく。体調管理には注意して、新潟の冬を満喫しましょう!!

## Q5 お正月の過ごし方 ランキング

1位 初詣	24票
2位 寝正月	14票
3位 初売り	7票



初詣は不動の1位です。新潟大学から近いところで、やはり白山神社でしょう。白山神社には様々な神様が祀られており、その建立は16世紀ごろからといわれています。また、少し遠くなりますが彌彦神社も代表的です。彌彦神社は県内随一のパワースポットとしても有名で、その周りにはお食事処やお土産屋さんなどが多く、観光も含めて初詣できますね。どちらも電車やバスで行けるので、正月に訪れてみてはいかがでしょうか。

## コラム

### 冬の遊びランキング 番外編

他にも、雪だるまや滑り台づくりといった定番の遊びから、スーパーの駐車場の一角が雪置き場となり、そこにできた雪山に登るといった変わった遊び方もありました。新潟市内ではそこまで雪が降ることはありませんが、いろんな楽しみ方ができたら素敵ですね。



# 学科四 もっと知りたい そこへトコロ!

新潟大学には9つの学部があり、そこからさらに29の学科・課程に分かれます。このコーナーでは、数ある学科・課程の中から2つにスポットを当て、そこで頑張る学生に学科の魅力を教えてもらいます! 今回で最後となる学科紹介。ラストは理学部化学科と工学部情報工学科の学生にお話しを伺いました。

## データで知ろう 理学部化学科の そこへトコロ!

### 1.取得できる資格

- 教員免許  
中学校教諭1種(理科)  
高等学校教諭1種(理科)
- 学芸員(資格)
- 危険物取扱者(甲種)  
受験資格

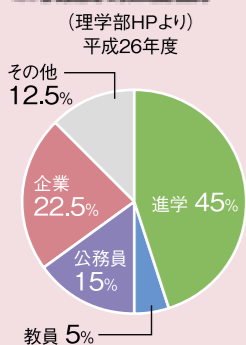
### 学生コメント

化学科の学生は卒業要件単位を満たせば危険物取扱者(甲種)の受験資格を得られます。

### 2.主な専門講義

- 無機化学
- 量子化学
- 分析化学 など

### 3.卒業後の進路内訳



ちなみに... 実験は科目ごとに先生も班も変わるので交友が広がる。

## 理学部 化学科

### 理学部化学科はこんなトコロ!

私たちの学科では、理科全般の幅広い事柄を化学を使って分析、理解を深めています。化学というと実験のイメージが強いと思いますが、実際は生物など化学以外の分野や、身近で化学を利用できるようにするための勉強もしています。また実験についても、座学で得た知識で仮説を立てて実験で確かめ、その結果を座学の知識で考えるという「座学と実験の相互作用」が重要です。4年から研究室に配属されますが、研究室によって扱う内容はとても幅広いです。



実験は数人の班に分かれて行う。

### 印象に残っている講義

「化学実験」(豊崎さん)

豊崎さんは「レポートの際に考えがまとまらず大変なこともあったが、友達と意見を出し合うなど協力して進められた。自分が書いたレポートが増えていくと、これまでの自分の頑張りが実感できて達成感があった」と話してくれた。

「有機化学」(八木さん)

八木さんは「高校の時には暗記科目でしかなかった有機化学が、大学では実験など体験できることが実践的で面白い。また、これまでの知識から共通性を見つけ、新しい反応への予測を立てられるところが魅力的だ」と話してくれた。

### 卒業後の進路について

研究室でプログラミングなどを扱う豊崎さんは、民間のIT企業に就職すること。「化学からは少し離れることになるが、4年間の知識や経験は大事にしたい」と話してくれた。現在、高校教員か大学院進学を考えている八木さんは、「将来教育に関わりたいことは変わらない。化学を教える側として、教わる側の人達の化学に対する考え方を変えたい。また、化学という枠を越えて通用する力をつけさせたい」と話してくれた。

化学を使って理科全般を学びます

知らないことに、自分の知識で挑戦します!



トヨサキ ミサオ  
**豊崎 操さん**  
(4年)



ヤギ セイヤ  
**八木 誠也さん**  
(3年)

## 工学部 情報工学科

### 工学部情報工学科はこんなトコロ!

工学部情報工学科は、電気回路や電子回路といったハードウェアに関することから、プログラミングや数値情報といった様々な分野において最先端の講義を行っています。また、授業の中にはグループワークもあり、社会に出る時に必要になってくる実践力も身につきます。工学部情報工学科の学生の約6割は大学院に進学し、就職する人も情報通信業に携わる人が多いです。4年次では卒業研究を通して、知識を活用し問題を解決する力を養います。



### 印象に残っている講義

二人とも「情報工学実習」を挙げてくれた。これまでは、プログラミングなどの基礎知識を学ぶ授業が多かったとのこと。しかしこの実習では、「覚えた知識を使ってゲームやアプリなどをグループで作成し、実際に学んだことを活かすことができた授業で楽しかった」と話してくれた。ちなみに南雲さんのグループは家計簿ソフトを、大野さんのグループは麻雀ゲームを作ったそうだ。

研究テーマを発表している様子。

### 勉強を通して変わったところ

南雲さん、大野さん共に身の回りのものに興味を持ち、仕組みを考えるようになったそうだ。例えば、電車に乗る時に切符の代わりとして普及したICカードや、棋士との勝負で話題になる人工知能(AI)など、いろいろなところに情報通信技術は使われている。何気なく使っているものが多いが、情報通信技術を学んだからこそ「どのような仕組みなのか」、「もっと新しいことができないか」などとモノの見方が変わったと語ってくれた。

プログラミングは学べば学ぶほど

新しいことができます!



オオノ リョウヘイ  
**大野 稜平さん**  
(4年)



ナンクモ コウダイ  
**南雲 広大さん**  
(4年)

## データで知ろう 工学部情報工学科の そこへトコロ!

### 1.取得できる資格

- 教員免許  
高等学校教諭1種(情報・工業)
- 陸上/海上特殊無線技士(資格)
- 技術士補(JABEE認定)

### 学生コメント

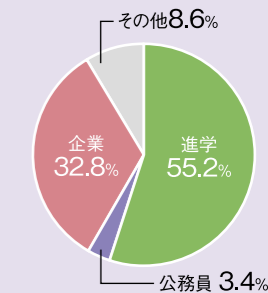
高校1種(工業)の教員免許取得に教育実習を履修する必要はありません。(教育職員免許法附則第11項)

### 2.主な専門講義

- データ構造とアルゴリズム
- 人工知能
- ソフトウェア工学 など

### 3.卒業後の進路内訳

(工学部情報工学科HPより)  
平成26年度



ちなみに... 電気回路や電子回路の講義は工学部以外の学科の人たちと学ぶことがある。



今話題になっているドローンを使った研究も。

豊崎さんのゼミはPCをよく扱う。



# 自分の居場所

学生 Interview!!

大学生を送る上で、やりがいや目標を持って活動している、輝く新大生を紹介するこのコーナー。  
今回は6月に開催された「NHK学生ロボコン2015」で準優勝の快挙を果たした「カギケン」こと、本学工学部のロボコンチーム「科学技術研究部」の鈴木健一郎さんにお話を伺いました。ロボコンへの情熱の源とは?必見です。

# enichiro

## 「カギケン」だから得られる 作ることの喜び、チームプレーへの責任感。

工学部情報工学科3年  
**鈴木 健一郎**(スズキ ケンイチロウ)  
最初に作ったロボット  
は部内大会用の相撲  
ロボットでした。



上段:「カギケン」メンバーの集合写真  
中段:プログラミングの様子  
下段左:はんだ付け作業の様子  
下段右:ロボット組み立ての様子

● 新大の好きな場所...部室  
ずっといるし、居心地がいいんですね。

QUESTION

### 科学技術研究部(カギケン)とは?

似た活動をしている「ものづくりプロジェクト」や「スマートドミリー」が講義であるのに対して、科学技術研究部は新潟大学の公認サークル。毎年行われるNHK学生ロボコン出場を目標に活動しています。サークルの中では、ロボットの設計と加工を担当する機械班と、ロボットを動かすための電子回路やプログラミングを担当する電装班に分かれています。

—カギケンでは普段どんな活動をしていますか?

9月にNHK学生ロボコンのルール発表があるんですが、ルールが発表されてからみんなで意見を出し合って大枠を決めて、そこからそれぞれの班ごとに活動をしていきます。実際にロボットを1体完成させても、細部の改良など活動が終わることはありません。基本的にNHK学生ロボコンが行われる翌年6月までは毎日活動しています。

—カギケンに入ったきっかけは何ですか?

たまたまガイダンスで科学技術研究部の活動紹介があったんです。大学に入るまではこれをしようというものは特に決めていなかったんですが、活動紹介を聞いたら興味が出てきて、カギケンの説明会にも参加しました。工学部に入ったんだし、ロボットに関わることをやりたいなと思って入りました。

—ズバリ、ロボコンの魅力は?

学生がロボットを一から作って、そのロボットを動かして競技に出ることができるのが一番の魅力だと思います。今は、インターネットからダウンロードしたものをプログラミングして入れれば動かせるものも出ていますが、そういった既製品のものをほとんど使わずに、自分たちの手で作って動かせることがカギケンの魅力だと思います。

—活動を通して変わったことは何かありますか?

ほとんど初心者の状態で入ったんですけど、一人でプログラミングができるくらい

には知識がつかえましたね。それと責任能力もついたと思います。大会に向けてロボットを製作する時は、機械班と電装班で仕事を割り振るんですが、片方の班の作業が遅れるともう片方は作業できなくなってしまいます。自分の仕事に対する意識が変わりましたね。あとは、ダメだと思ったらすぐに改良や作り直しをしなければいけないので、判断力も身についたと思います。

—活動をしていてよかったなと思うことは?

プログラミングや電子回路について、授業で受けたことをそのままカギケンで実践できることです。授業を受けただけでは知識だけで終わってしまって定着しづらいんですよね。習った知識を実際にカギケンの活動で使うことで定着を図ることができました。授業だけで終わるのではなく、実際に作ってみることで分かることも多いですね。

—反対に失敗したなと思うことはありますか?

失敗は割とありますね(笑)。NHK学生ロボコンには本大会に向けた書類審査1回とビデオ映像審査2回が行われるんです。一昨年の話になりますが、2回目のビデオ審査の準備が遅れて、かなりグダグダなものできたのを覚えています。そこでもスケジュール管理の重要性を認識しました。

—2015年大会で準優勝した感想を聞かせてください。

準優勝したということについては驚きはないです。トーナメント制で、1回戦から

シード校に当たっていたのでまさか準優勝できるとは思っていませんでした。今回の課題競技はバドミントンだったので、ただひたすら安定してラリーを続けることに集中していました。そして気がついたら決勝まで勝ち進んでいたんです。決勝では負けてしまったんですが、それでも嬉しかったです。

—大会中で参考になったロボットはありますか?

どの大学もそうですが、最初は全自動を目指すんですけど、それでもできない大学も多くて、自分たちもできませんでした。そんな中でも全自動を作り上げた大学もあって、そのロボットは印象に残りますよね。外装が綺麗なものや、動きがなめらかなものすごいなと思います。他にも、今回のルールでは一体のロボットに装備できるラケットの数に制限がなかったため、複数のラケットを装備させたロボットは印象に残っています。多いと十数本装備していたものもありました。

—ロボコンでの経験をどう活かしていきたいですか?

例えば2足歩行のロボットだったり、ドローンだったり、今までロボコンで作ったことのないようなロボットを1人で作ってみたり、個人で出場できる大会に出てみたいと思っています。

インタビューを終えて  
スタッフの感想

鈴木さんはカギケンでの活動を通して、自分の遅れが他の人の迷惑になることがあると気づいた、と語ってくれました。自分が常に一人で活動しているのならば知らず、他の人と共に行動するときにおいて、このことに気がつくことはとても重要ですね。みなさんもこの機会に自分の行動にどんな責任が伴っているのかを再確認してみてください。

このコーナーは新大広報学生編集スタッフが新大の部活・サークル活動を体験し作成した、チャレンジ魂あふれるレポートである!!  
今回は邦楽部へGO!! 楽器経験のない新大広報学生編集スタッフよ、きれいな音色を奏でよ!!

# 邦楽部

三種類の邦楽器(箏、三絃、尺八)を体験させていただきました!



**箏**  
こと

◀箏に対して45度左を向いて座ります。

▶指の大きさに合わせて爪を選びます!

思ったより力が必要で大変!!  
絃が何本もあって、どこを弾けばいいのかわからなくなり混乱します!!

絃が3本ある、三味線の一種です。

**三絃**  
さんげん



**指すり**

演奏するにはスムーズな指の移動が肝心。絃をおさえる指につけて滑りをよくします。

米粒をすりつぶすように力強く弾くのがポイント!

絃を弾く場所が決まっておき、おさえる場所も間隔がそれぞれ異なっていて、合わせるのが大変!

**尺八**  
しゃくはち



下唇にまっすぐあてるようにし、息を真正面に吐き出します!

## Report ◀ Interview ▶



●3年 下田 瑛菜さん



●2年 河村 優さん

**Q.活動日時と部員数を教えてください。**  
下田●部員数は30人で、月・水・金の17時から20時まで練習を行っています。年に1度の定期演奏会前だと、21時頃まで練習します。

**Q.邦楽部に入ったきっかけはなんですか?**  
河村●高校の頃に箏をやっていたので、邦楽を続けたいと思いました。どの楽器をするか、とても迷いましたが、大学では三絃を一緒に始めることにしました。

**Q.初心者でも上手になれるのでしょうか?**  
河村●部員のほとんどが初心者です。楽譜は数字で書いてあるので、五線譜が読めなくても弾けます。

下田●五線譜よりも邦楽の楽譜は簡単かも。体育会系出身の人も、ピラを見て興味を持ってくれる人や、部の雰囲気惹かれて入ってくれる人もいます。

**Q.邦楽部の活動で、うれしい瞬間はなんですか?**  
下田●自分で「あ、素敵」と思う音や表現ができた瞬間が、とてもうれしいです。

**Q.外部に専門の先生がいらっしゃるとか。**  
下田●糸方(いとかた)(箏・三絃)と尺八に、それぞれ先生がいらっしゃいます。個人レッスンで、月に1回ほどのペースで伺っています。

**Q.ズバリ、邦楽部の良いところは?**  
河村●初心者の大学生では簡単にはご指導いただけない、大師範の先生にご指導いただけます。それから、部員全員が家族みたいに温かな雰囲気です。

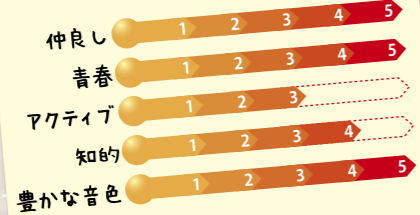
下田●みんな仲が良いので、他愛もない会話をしながら、楽しく活動しています。楽器の演奏が上達するのも魅力ですね。普段は厳しい先生に「がんばったわね!」と言われると、天にも昇る心地です。

私たち邦楽部は、箏・三絃・尺八の各楽器を週3回の部活で練習しています。月1回のレッスン、春夏の合宿、部内発表や定期演奏会を通して演奏技術の向上を目指しています。



【邦楽部公式サイト】  
<http://www.5hp-ez.com/hp/shinhou/page1/>  
※掲載情報は平成27年10月現在のもの

**スタッフ感想**  
部員の皆さんのおかげで楽器経験がなくても楽しく体験できました!! 落ち着いたイメージがある邦楽部でしたが、意外にも体力が必要なのが印象に残っています。なかなかきれいな音が出ず、日々の練習の積み重ねが重要だと実感しました。しかし、邦楽器ならではの優しい音がきれいに出了ときはとても感動しました! 部員の皆さんの邦楽器への愛と仲の良さを感じられる部活でした!



スタッフ評価  
1...まったく 2...少し 3...ふつう 4...かなり 5...はげしく



※delikatesse(独)=美味しいもの

ひとりdeliのコーナーでは、多忙な毎日を送る新大生へお手軽レシピを紹介し、食に関する悩みを解決しちゃいます。  
今回は鍋の素いらずの「ゴマ豆乳鍋」を紹介します。意外と簡単に作れるスープに注目です!これで寒い冬にみんなでわいわい食べられますね!

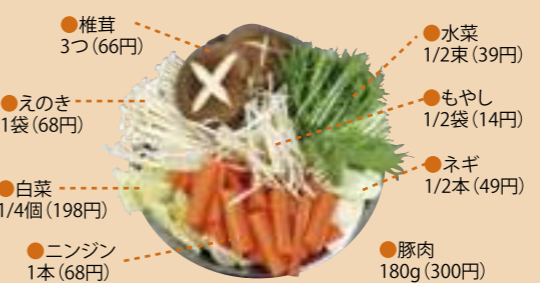


何鍋を作ろうか悩んでいる大西さん



材料(3~4人分)(1,124円)

- ☆すりゴマ .....大さじ5 (103円)
- ☆鶏がらスープの素 .....大さじ1 (4円)
- ☆味噌 .....大さじ3 (4円)
- ☆みりん .....大さじ3 (22円)
- ☆料理酒 .....大さじ3 (18円)
- ☆醤油 .....大さじ2 (38円)
- 顆粒だし .....8g(23円)
- 水 .....800ml
- 豆乳 .....500ml (104円)
- ★片栗粉 .....大さじ1.5 (6円)
- ★水 .....大さじ2
- 塩 .....少々



- ★で水溶き片栗粉、○でだし汁を用意しておく。
- 鍋に☆を入れて弱火にかけ、だし汁を少量ずつ加えてのばしていく。
- 豆乳を加えて沸騰直前まで温め、①で作った水溶き片栗粉をよく混ぜ込み、塩で味を整えたらスープの完成。  
**Point!** 片栗粉は分離防止のために使用しているので、気にならない方は省略しても良い。
- ニンジンは短冊切り、白菜はザク切り、ネギは斜め切り、えのき、椎茸、水菜は食べやすい大きさに切る。
- ④と豚肉、もやしを③に入れ、全体に火が通ったら完成。  
**Point!** 豆乳はグラグラと沸騰させると分離してしまうので火加減に注意する。



**コラム1 地域特有の鍋**  
鍋といえばキムチ鍋や塩ちゃんこ鍋を連想する人が多いと思いますが、その地方特有の鍋もあります。例えば、秋田県ではきりたんぼ鍋、九州ではもつ鍋、山梨県ではほうとう鍋。さて、私たち新大生が住む新潟県特有の鍋は何でしょうか?新潟県には「権蔵(ごんぞう)鍋」、佐渡の「たらちり」があります。前者は戦国時代からあり、晩秋から冬にかけての山菜や山鳥、魚、こんがり焼いた餅を入れるのが特徴です。後者は佐渡でたらが昔からよくとれていたことから鍋にしていたようです。鍋の具材で比較的新しいものに「まめたんぼ」があります。コシヒカリをつぶしてひとくちサイズにまとめたものです。ぜひ自分の出身地の鍋を調べて他の地域出身の友達に振る舞ってみては?

**コラム2 あったかい飲み物を飲もう!**  
冬は寒くて体も冷える時期。そんな時こそ、あったかい飲み物を飲んで内側から体を温めましょう。まずは定番のしょうが湯。しょうがは体を温めたり、免疫力を高めたりする効果があります。はちみつを入れると飲みやすくなりますよ。次に紹介したいのは日本では古くから食用・薬用として用いられている葛(くず)を使った葛湯。葛をお湯で溶いてお好みで砂糖を少量入れるだけなので簡単に作れます!低カロリーなので小腹が空いたときに飲んでも良いですね。最後に紹介するのはロシアンティー。ロシアではジャムのついたスプーンを舐めながら、紅茶を飲むことを指すようですが、日本ではジャム入り紅茶の名称として一般的です。様々なジャムを混ぜて、寒い冬に紅茶を楽しみましょう!

今回の編集室便りは今号から新たに学生スタッフに加わったフレッシュな4人の意気込みから始まります!! そして10月17・18日に行われた新大祭をレポートしていただきました! 個性豊かな新学生スタッフとこれから活動していくのが楽しみです!



# 新大祭に行ってきました!!

10月17日⑤~18日⑥ @五十嵐キャンパス

農学部のさつまいもを使用したプリンで三種類ある内のパープルスィートロードをいただきました。プリンよりもアイスに近い食感で、後味にさつまいもの味がふわっと広がってきてとても美味しかったです!



意外なおチ

505

横山裕香 (よこやまゆか)

私が興味を持ったのは、映画倶楽部の上映会です。作品は全て部員によって撮影されたもので、その中の「ガランサス」という映画を観ました。それはクリスマスシーズンを背景としており、意外なおチがあってよかったです。



2日間にわたる新大祭が終わりましたが今でも模擬店のにぎやかな様子や学生の活力にあふれた演技を鮮明に覚えています。とても情熱のある学園祭でした。ただ、お父さんですか? と声をかけられて勘違いされたことは、今になっても非常にショックです。



初めての新大祭だったのですが、思ったよりも人が多くびっくりしました。私のおすすめは、農学部棟の前でやっていたじゃがいもの詰め放題です。1回50円でたくさんじゃがいもがとれました。来年の新大祭も楽しみです。



## 新! 学生編集スタッフ紹介

今号から新たに学生編集スタッフに加わったメンバーに突撃インタビュー!

今号ではまだ大した仕事をしていなくて、分からないこともまだまだありますが、皆さんにもっと新大広報のを知ってもらったり、読んでもらったりできるよう努力していきたいと思っています。(鄭)

新しいことに挑戦したくて新大広報に入りました。取材をして記事を書くことには慣れていませんが、新潟大学の情報を努めて発信していきます。よろしくをお願いします!(五十嵐)

新大広報の活動に携われてとてもうれしいです。取材をしたり、記事を書いたりするのは大変ですが、楽しみながら活動していきたいです。分かりやすく、読んでいて楽しいものを作り上げていきます。これからよろしくをお願いします。(丸山)

冬号から新大広報に携わることになりました。初めてということもあり、ほぼ先輩に頼ってしまい経験不足を実感しました。次の号からは、今回の反省を活かしてよりよい新大広報を届けるために頑張ります。(横山)



# New face

4人のこれからの活躍にご期待ください!



## 第64回 新潟大学教育学部美術科 卒業修了制作展

教育学部美術科4年生、大学院2年生あわせて31人による卒業修了制作作品並びに論文作品の展示を行います。これまで学んできた集大成となる作品たちをぜひご覧ください。

会期/2016年2月2日(火)~2月7日(日)  
時間/9:00~17:00(最終日のみ9:00~15:00)  
会場/新潟県民会館(新潟市中央区)  
3FギャラリーA

入場無料

### 広報誌の送付について

新潟大学では、在学生向け広報誌「新大広報」と主に同窓生向け季刊広報誌「六花」をそれぞれ年4回発行しています。本学卒業生に限らずどなたにでも無料送付いたしますので、下記までご連絡ください。

●お問い合わせ先  
新大サポーター連携推進室 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
TEL:025-262-5651・6010 E-mail:kikinjimu@adm.niigata-u.ac.jp



### 今号の表紙の写真 国際ボランティアサークル



今回表紙に登場していただいたのは、国際ボランティアサークルの皆さんです! 新大祭ではアリスをモチーフにしたカフェや、台湾・メキシコ・ドイツの料理を提供するお店を出していたそうです。国際ボランティアサークル通称「国ボラ」は、留学生が新潟大学で楽しく生活を行うための手助けをするサークルです。月にいくつものイベントがあって、留学生と交流することができますよ。留学生の友達を作りたいと思う方、今すぐツイッターやフェイスブックでイベント情報をチェックしてみてください。

【記事】石戸



## 年末年始の諸注意

年末年始にかけて、忘年会や新年会など飲酒を伴う機会が増える時期です。未成年者の飲酒や飲酒の強要、イッキ飲みなどの危険行為は絶対にしてはいけません。また、休暇中の気の緩みから、思いがけない事故や事件に巻き込まれる危険性があります。休暇中も、新潟大学の学生であるという自覚を持ち、責任ある行動を心がけましょう。

万が一、事故等に遭った場合は、速やかに所属する学部等の学務係へ連絡してください。ただし、夜間、土日祝日及び12月29日～1月3日は守衛室(Tel:025-262-6028)に連絡してください。

## 編集後記

新大広報197号を手にとっていただきありがとうございます。新大広報学生スタッフの大西です。早いもので私たち3年生は今回の号で引退となります。しかし！新スタッフ達のデビュー号でもあります。今後も新大広報をご愛読よろしくお願ひします。

さて、今までも様々なことを取材したり体験したりしましたが、今号ではなんと新大発掘という新企画をスタートすることができました！紆余曲折のミーティングの日々でしたが、なんとか掲載まで漕ぎつきました。最後の最後に新企画に携わることができて達成感でいっぱいです。また、担当ページのdeliでは豆乳鍋を作りました。時間がない中での調理でしたが、とっても美味しくできました。みなさんも是非この鍋を作って寒い冬を乗り切ってください！新大広報編集スタッフ 大西瑛子

### 【学生編集スタッフ】

五十嵐 律矩(理学部1年) 丸山 幸恵(人文学部1年) 横山 裕香(人文学部1年) 石戸 亜利咲(人文学部2年) 鄭 凱健(農学部2年) 古井 璃紗(人文学部2年)  
渡邊 侑菜(人文学部2年) 安孫子 陽一(医学部3年) 伊藤 伸也(経済学部3年) 大西 瑛子(人文学部3年) 櫻井 直道(人文学部3年) 佐藤 夏樹(人文学部3年)  
千葉 麻子(人文学部3年) 難波 勇太(工学部3年) 山口 広大(教育学部3年) 小林 由依(農学部4年)

【職員スタッフ】 大谷 めぐみ(学生支援課) 石栗 真理子(広報室)

## スタッフ募集!!

## 私たちと一緒に新大広報を作っていきませんか!?

新大広報では現在、学生編集スタッフを募集しています。  
企画から、取材、記事の作成、編集まで学生が主体となって活動しています。

**応募方法** 下記のQRコードから新大広報携帯HPへアクセスし、HP内のメールフォームより

①学部・学年・学籍番号・氏名、②「学生スタッフ希望」と書いて送信してください。



## 新大広報の表紙を飾りませんか!?

新大広報では、表紙に出ただけの新大生を募集しています。仲の良い友達、部活・サークルの皆さんで一生に残る新大での思い出をつくりませんか!? 学生編集スタッフが撮影に行きます!

応募は右のQRコードから新大広報HPまでアクセス! HP内のメールフォームより

①学部・学年・学籍番号・氏名 ②「表紙スナップ写真希望」と書いて送信してください。

たくさんのご応募お待ちしております!

ココです!



QRコードが読み取れない場合や、パソコンからの投稿はこちらから

[http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai\\_kouhou.html](http://www.niigata-u.ac.jp/mobile/shindai_kouhou.html)

個人情報の取り扱いについて 新大広報では皆様からお預かりした個人情報につきまして、責任をもって管理することをお約束いたします。アンケートや誌面へのご意見、掲載希望他、お預かりした個人情報は新大広報の企画の参考にさせていただきます。この目的以外に使用したり、第三者に提供したりいたしません。ご記入いただいた個人情報に変更が生じた場合は速やかに上記アドレスまでご連絡ください。また、同アドレスにご連絡いただくことによって、ご本人に限り個人情報の開示・削除・訂正をもとめることができます。

※QRコード®は、株式会社デンソーウェアの登録商標です。

### 【新大広報 Back Number】

[http://www.niigata-u.ac.jp/profile/1/100\\_pamph/shindai\\_kouhou.html](http://www.niigata-u.ac.jp/profile/1/100_pamph/shindai_kouhou.html)

新大広報のバックナンバーは上記のURLから閲覧することができます。また、学務部学生支援課で受け取ることもできます。

新潟大学ホームページ

<http://www.niigata-u.ac.jp/>

2015年冬号 [No.197]

編集・発行 / 『新大広報』学生編集スタッフ  
新潟大学学務部・新潟大学広報室  
印刷 / (株)第一印刷所

リサイクル適性(A)  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。